

# 市議会議会だより



大篠小学校プール

平成25年

8月

## 今号の主な内容

### ●P2~3

《6月定例会市議会(第370回)》

- ・13議案を可決、同意
- ・議員発議の意見書等5件を可決

《主な可決議案》

- ・25年度一般会計補正予算
- ・一般職の職員の給与の臨時特例に関する条例
- ・水道給水条例の一部を改正する条例
- ・自転車駐車場の設置及び管理並びに自転車の放置の防止に関する条例
- ・消防ポンプ自動車購入契約の締結について
- ・人権擁護委員の推薦について

### ●P4~9

《一般質問》14名の議員が登壇

- 西川、村田、高木、前田、浜田(勉)、土居(篤)、土居(恒)、西原、浜田(和)、今西、山中、田中、岩松、福田

### ●P10

《常任委員会行政視察レポート》

### ●P11

《議決結果一覧》ほか

### ●P12

《なんこく再発見③》

- ・国府川地蔵渡し
- 《議会日誌》
- ・4~6月の市議会の動き
- 《編集後記》

発行／南州市議会  
編集／市議会だより編集委員会  
南州市大塚甲2301  
TEL 088-880-6570  
FAX 088-864-3281  
E-mail:n-gikai@city.nankoku.lg.jp

第370回

6月定例市議会

21年ぶり水道料金引き上げへ

11立方メートル以上分より

本年10月から実施



6月定例会市議会は、6月14日から6月26日までの13日間の会期で開かれました。  
本定例会では、市長提出の議案13件、報告2件、議員発議の意見書等8件を審議。平成25年度一般会計補正予算など13議案を可決・同意し、意見書等5件を可決しました。

6月定例会初日、市長より、津波・地震対策の進捗状況、避難・水防訓練、上倉・黒滝方面デマンド型乗り合いタクシー「せいらん」利用状況、情報発信としてフェイスブックの運用開始、指定ごみ袋のレジ袋型の導入、観光イベント、各課の主要課題などについて市政報告があり、その後、提出議案13件、報告2件について提案理由の説明が行われました。  
18日より3日間は通告による一般質問が行われ、14名の議員が、市長の政治姿勢、教育・保健・福祉行政、情報発信などについて質問を行いました。  
21日には、提出された13議案に対して質疑が行われました。その後、人

### 西島園芸団地調査特別委員会を設置

(◎委員長、○副委員長、委員数10名)

◎西岡	照夫	○土居	篤男
山中	良成	西本	良平
土居	恒夫	前田	学浩
村田	敦子	岡崎	純男
西原	勝江	今西	忠良

事案件1件を採決、同意し、残余議案を所管の常任委員会に付託し、24日、25日には、各常任委員会に付託議案が審査されました。  
最終日には、各常任委員長は報告、採決が行われ、残りの12議案がいずれも原案のとおり可決されました。  
最後に、議員より意見書等8件が提出され、採

決の結果、「西島園芸団地調査特別委員会設置に関する決議」「地方財政の充実・強化を求める意見書」「ダンス規制法の改正を速やかに求める意見書」など5件を可決、「憲法9条改正を狙う96条改正に反対する意見書」「伊方原発再稼働に反対する意見書」「来年4月からの消費税率引き上げを中止することを求める意見書」の3件を賛成少数で否決し、閉会しました。  
また、西島園芸団地調査特別委員会が10名の委員によって新設されました。

◆主な可決議案◆

(議決結果は11ページ)

議案第1号

一般会計補正予算

補正予算規模は7千597万7千円の増額計上です。

主な歳出は次の通り。

- ▽総務費関係：緊急雇用創出未就職卒業者就職支援職業訓練事業費
- ▽労働費関係：南国市地域雇用創出推進協議会貸付金
- ▽土木費関係：社会資本整備総合交付金事業費
- ▽消防費関係：消防ポンプ自動車購入費
- ▽教育費関係：インクルーシブ教育システム構築モデル事業費

議案第2号

一般職の職員の給与の臨時特例に関する条例

国家公務員の給与の改定及び臨時特例に関する法律の規定に基づく国家公務員の給与減額支給措置を踏まえ、平成25年7月1日から平成26年3月

31日までの期間において、給料月額から、給料月額に一般行政職給料表の3級以下が適用される職員は100分の3を、同表の4級以上及び教育職給料表が適用される職員は100分の5・22をそれぞれ乗じて得た額を減ずること、並びに時間外勤務手当等について給料月額と同率で減額するものです。

議案第5号

水道給水条例の一部を改正する条例

上下水道局庁舎の更新などの地震対策事業及び漏水防止のための老朽管

布設替事業について、その財源を確保することを目的に、水量料金について本年10月から平成4年以来21年ぶりとなる引き上げを行うため、条例の一部を改正するものです。

議案第7号

自転車駐車場の設置及び管理並びに自転車の放置の防止に関する条例

例



JR 後免駅駐輪場

自転車駐車場の設置及び管理に関する規定、公共の場所における放置自転車の対する取扱い等を定めることにより、自転車の放置の防止を図るため、本条例を定めるものです。

議案第11号

消防ポンプ自動車購入契約の締結について

南海・東南海地震及び多様化する火災に備え、地域防災体制を確実なものにすることを目的として策定された消防ポンプ自動車更新整備計画により、北部分団の消防ポンプ自動車を購入するに当たり、議会の議決を求め

臨時市議会 (4月・5月)

◆主な可決議案◆

(議決結果は11ページ)

◆第368回臨時議会◆ (4/26)

議案第1号 税条例の一部を改正する条例

法改正に伴い、延滞金の割合の特例の見直し、耐震改修を行った住宅に係る固定資産税の減額措置の拡充、市民税における住宅ローン控除の改正等を行うものです。

議案第2号 国民健康保険税条例の一部を改正する条例

法改正に伴い、国民健康保険から後期高齢者医療に移行した者と同一の世帯に属する国民健康保険の被保険者の属する世帯について、既に講じられている当該移行後5年目までの世帯別平等割額の2分の1の軽減措置に加え、当該移行後5年目から8年目までの間においても世帯別平等割額の4分の1の軽減措置を講じること、当該軽減措置の対象となる世帯に係る国民健康保険税の減額及び減免の規定の整備等を行うものです。

◆第369回臨時議会◆ (5/30)

議案第1号 平成25年度南国市一般会計補正予算

歳出において、商工費関係で南国市の産業振興に資する南国市産業振興機構(仮)設立のための南国市産業振興機構補助金50万円及び南国市産業振興機構出資金3,000万円並びに新会社からの職員の出向派遣に伴う西島園芸団地再建支援補助金544万2,000円を増額計上し、西島園芸団地運営資金貸付金3,000万円を減額計上するものです。

歳入においては、財政調整基金繰入金3,594万2,000円を増額計上し、西島園芸団地運営資金貸付金元金収入3,000万円を減額計上するものです。



## 執行部に問う

# 一般質問

6月議会では14名の議員が一般質問を行いました

### 国保の都道府県化

西川 潔

**問** 国保の運営主体が市町村から、都道府県単位に移行する。広域化に向けて市の考え方を問う。また、県内でも最大2倍を超す保険税の負担格差がある。特に南国市が導入している資産割賦課方式の自治体間の調整が必要だが、市はどのような考えでいるのか。

**答** 国保財政は、世帯の所得が低下する一方、医療費の増加等の影響から、厳しい財政運営が続いており、将来的に安定した保険制度を維持するために広域化の推進が必要と考えています。しかし、広域化に慎重な意見もあり、実施時期や移行手段などはまだ不透明な状況です。資産割負担について廃止した場合、市全体の国民健康保険税負担額は変わらないことから、相当額を平等割などで補う必要があり、今の段階では資産割の廃止は

大変厳しいと考えています。

### 防災力向上に防災士

土居恒夫

**問** 防災に関する意識・知識・技能を持つ防災士がたくさん存在することが地域全体の防災力を高める。また、学校現場において、児童・生徒に対し避難訓練や消火訓練などを通じ、みずからの生命を守る防災教育に教育防災士が必要。育成について問う。

**答** 本年度高知県が県民を対象に年間100名程度の防災士を養成する講座を開催します。市民の皆様、自主防災組織などに積極的に受講していただくよう周知をしています。多くの方々が防災士となり、地域やボランティアと協働して活動することを願うとともに、本市も防災士と連携した地域防災力の強化を図りたいと考えています。教員については、一律に研修を課すということは難

しいと考えますが、自発的に資格取得を目指す教職員の支援ができないか、模索していきたいと考えています。

### 津波避難対策

高木正平

**問** 「南海トラフ地震対策特別措置法」成立後、津波避難対策の特別強化地域の指定に向けた対策の動向や状況を問う。また、避難タワー建設地周辺で危惧される風による弊害。風が巻く、うなるとかの不安に対し、有効な抗力による不安の払拭が直ちに必要である。

**答** 本市の南海地震対策は、国の社会資本整備総合交付金及び緊急防災・減災事業債を活用して、避難路、避難場所を12カ所、津波避難ビルの協定、また津波避難タワー14基と、津波避難空間づくり対策を迅速に進めています。また、タワーについては、波も風も一定抜けやすくするものも含めて考えています。

### ◇6月議会で行われた主な質問項目◇ (質問順)

1 西川 潔 ①国民健康保険の都道府県化に向けて

②長宗我部元親飛翔之像の建立(市の支援は)

2 村田敦子

①住宅リフォーム助成制度 ②給付制奨学金 ③要介護者や障害者の口腔ケア(誤嚥性肺炎を予防し嚥下力を高める。医療と介護の連携を図り訪問歯科診療のスムーズな受診拡大を)

3 高木正平

①津波避難対策 ②健康寿命を伸ばす「歩く」体力アップ活動 ③若者世代のスポーツ事情 ④エンタイ史跡公園の活用 ⑤無形の民俗文化財選定の「エンコウ祭」の対応策

4 前田学浩

①広報誌 ②FBページ展開 ③学校広報 ④庁内揭示物

5 浜田 勉

①女性やアジア人蔑視の思想と拝米主義の橋下市長、維新の代表の資質 ②国連人権委の勧告 ③新ためて問うTTP ④防災圏場整備への対応は ⑤シユシユに何を学び地域にどう生かすのか

6 土居篤男

①原発事故への対応 ②西島園芸団地支援について ③農免道と市道交差点に信号機設置を ④生活保護行政について

7 土居恒夫

①新国民病「ロコモティブ症候群」対策について ②自主防災力を高める「防災士」「教育防災士」の育成について ③安心・安全なまちづくりに欠かせない「防犯カメラ」の設置について

※運動器の機能低下により要介護の危険性が高まった状態になること

### 出資金の早期返還を

福田佐和子

**問** アベノミクスとは無関係な市民の暮らしは消費税増税、年金引き下げ、物価・光熱費の値上げ、住民税等負担。「公平性を欠くことのない税の使い方を」は当然の声。一日も早く再建し返還できるよう計画の進捗状況、収支報告を毎月受け全力を尽くすべきだ。決意を。

**答** 西島園芸団地については、これまで新聞などにも取り上げられて、市民の方々より御意見等もいただいています。意見はいろいろありまして、不公平だと思われる方もおられると思います。しかし、不公平感を払拭するためには、何と云っても早く再建し、早く地域に貢献することが必要であり、市は再建について、常にチェックして指導していきたいと考えています。そして、皆様方に決算や現状などを定期的に報告させていただき

### たいと考えています。シユシユに何を学ぶ

浜田 勉

**問** シユシユは夢！生産法人は地域の総合産業です。「農村減びてローン増える」は響感した。婚活・結婚・法要までレストランで行い、49万人を集客している。農業を産業として成り立つよう、多品目、小面積で消費者ニーズに応えられる、生産農業者組織を！

**答** ※長崎県で先進的な取り組みをしている農業法人シユシユについて、レストランの施設は施設園芸用のガラスハウスを使用するなど、どの施設も過度な投資はしていませんが、施設間の連携や地域との連携、農家との連携を組み合わせることで相乗効果を生み出し、年間7億4千万円の売り上げを誇る魅力的な施設となっております。シユシユがひとり勝ちするのはなく、あくまで農家の所得向上を軸足に経営

### 投票率の向上

西原勝江

**問** 投票率向上のために、期日前投票の宣誓書が、事前に入手できるようにすることが有効である。今回からインターネットでの選挙運動もできるようになり、本市においてもフェイスブックの運用が開始されている。本市での投票率向上に向けての取り組みを問う。

**答** 昨年の衆議院選挙小選挙区の投票率は高知県が全国最低で、今回土曜日と日曜日の重点的な巡回、期間中の日曜日に市内6カ所のスパーでの一斉啓発を予定しています。なお、フェイスブックの利用について、今度の参議院選挙では困難ですが、今後の課題として宣誓書の事前入手も含め

### 税の差し押さえ

浜田和子

**問** 鳥取地裁は児童手当の差し押さえは権限の乱用で違法と判断した。南国市においても支給日の差し押さえの事例がある。市の見解を聞く。また、催告状送付後も支払わない時それが初めての場合には差し押さえ前の声かけを望む。対象者のピックアップは出来ると思う。

**答** 南国市では年間を通じて約100日前後金融機関への差し押さえを行っています。この中に差し押さえ禁止債権の混入が判明しましたら、直ちに預金をお返ししなくてはならないと考えています。また、平成24年度の新規滞納者は延べ人数で756人であり、来庁される方や電話の応対など日々の業務の中で、新規滞納者に納税相談を全て行うということは、なかなか困難と考えています。

#### 8 西原勝江

①投票(期日前投票、投票率) ②健康行政(特定健診、脳ドック) ③岡豊城跡(岡豊城跡保存管理計画、長宗我部フェス) ④心のバリアフリー(発達障害者支援法、冊子「心のバリアフリー」)

#### 9 浜田和子

①市長の政治姿勢(自主財源、道州制) ②介護保険 ③税について(差し押さえ、滞納者の市営住宅入居) ④教育行政(教育クラウドの運用について、伝統文化)

#### 10 今西忠良

①市民の視点に立った市政運営(窓口業務のワンストップ化などサービス向上施策) ②特別支援教育の推進(インクルーシブ教育への道筋)

#### 11 山中良成

第1回ごめん祭 ①内容報告 ②費用対効果(宣伝効果・経済効果) ③謝罪の聖地 ④観光大使 ⑤本市の観光への取組姿勢

#### 12 田中 徹

①新たな「豊かさ指標」 ②スクミリンゴガイ(通称・ジャンボタニシ)による水稲被害 ③幼児期における体力・運動能力向上の取り組み

#### 13 岩松永治

①水防訓練 ②中学校給食 ③土曜授業について ④南国市ホームページについて ⑤ゆるキャラについて(マスコットキャラクター)

#### 14 福田佐和子

①市長の政治姿勢(談合業者の指名停止短縮、土電暴力団問題、西島園芸団地出資金) ②介護保険について ③女性手帳と子育て環境整備について ④感染症予防対策について

## 執行部に問う

## 一般質問

14議員が執行部の所信をただす

## 特定健康診査

西原勝江

**問** 生活習慣病の予防と発症のリスクの低減を図るために特定健康診査と特定保健指導について平成29年までの第2期が始まった。健康寿命延伸のために松本市で成果が示されている、「市民歩こう運動」について問う。さらに、受けやすくする取り組みを伺う。

**答** 松本市の取り組みは、決まった時間に運動することができない方にとって気軽に取り組める運動

であると思います。国保の第2期特定健康診査等実施計画の推進にも、健康増進に運動習慣の定着は大切なため、保健福祉センターと連携を図っていきます。また、第1期計画を検証した結果、特定健診未受診の方は、通院しているため受診の必要がないと思っていたり、受診しても異常がないためその後受診しないケースが多いことがわかりました。これらの方を受診につなげていくための対策として、集団検診の時期にあわせた戸別訪問や、通院中の方へ病院から直接呼びかけ等を行い、受診率の向上を図っていきたいと考えています。

## 介護保険改悪で

福田佐和子

**問** 介護保険導入から13年。安心の老後どころか老々介護、認々介護が増え制度は悪くなる一方。国は要支援1・2の方を介護からはずす方向だが、絶対に支援を後退させないこと。自立支援により、介護度を上げないためにも地域のサークルに参加して介護予防の充実を。

※認知症の家族を介護している人もまた認知症を患っている状態

**答** 介護予防のためのいきいきサークルについては、地域の皆さんが、地域でいつまでも生き生きと暮らしていけることを目的に、取り組みの一つである「わかガエる体操」を初め、さまざまな活動が行われています。いきいきサークルの活動は、南国市地域包括支援センターに業務委託していますが、長寿支援課としても、高齢者の方の健康維持増進を目的とした健康づくり教室を予定しており、また南国市地域包括支援センターも、地域活性化のため活動支援を行い、職員も参加する予定となっております。

## 農免道へ信号機を

土居篤男

**問** 十市、蛸の森トンネル

ル南の市道交差点に信号機の設置を求める。仁井田竹中線より北側の市道交差点には信号機設置の予定がある。東インター線より連続した路線であり交通量は南北で変わらないのではないか。

**答** 以前から何とか信号機がつかないだろうかという要望が市民より数多く出ています。間もなく開通する高知東インター線の交通量を調査した後、南国警察署交通課へ再度協議に伺いたいと考えています。また、この交差点と蛸の森トンネルとの間が、下り坂でやや緩いカーブになっており、車のスピードが乗ってくるような状況の道路に見受けられますので、信号機



十市 蛸の森トンネル南交差点

## 給付制奨学金が必要

村田敦子

設置とは別に、現在対策を検討しています。

**問** 義務教育では4人に1人が就学支援を受けている。98%が高校進学だが就学支援はない。授業料は無料だが、中学校より学校納付金は多い。県下34市町村中31に奨学金・補助金の制度があるが南国市にはない。中途退学者減少に向け、給付型奨学金制度の施行を。

**答** よそがやってくるからうちがやるというスタイルではなく、工夫を凝らして南国市らしくやっていくということも大事です。御提案の給付制奨学金につきましては、国の動向を初め、今後の社会情勢を見ながら検討を重ねていく内容のものであると考えています。

## 土曜授業について

岩松永治

**問** 国は小中高の土曜授業の復活について検討し

ている。現在は検討段階だが、ある程度の子測がつくことから、今後南国市ではこの件に関してどのように対応していく予定なのかを聞く。

**答** 文部科学省では、現在新学習指導要領における授業時数の確保を狙いとして、公立小中高校の土曜授業を復活させる学校週6日制の導入を検討しています。土曜授業のメリットは、授業時数の確保のほか、平日のゆとりのある教育活動、生活リズムの定着や学習の継続などが考えられます。デメリットとしては、長い年月をかけて築き上げてきた学校週5日制の趣旨が生かされなくなる、部活動等で土日に行っている大会が過密日程になる、教職員の勤務体制の変更や増員などが考えられます。南国市では現在、土曜授業について具体的な検討や調査等はしていませんが、国の動向を注視しながら対応を考えていきたいと思っています。

### ※ インクルーシブ教育

今西忠良

**問** 特別支援教育とは、発達障がいを含む障がいのある幼児、児童、生徒の自立や社会参加に向けた主体的な取り組みを支援するという視点に立ち、適切な指導を行うものである。特殊教育的発想には限界もある。インクルーシブ教育へシフトした根拠、意義を問う。

※障害の有無によらず、誰もが地域の学校で共に学ぶ教育

**答** 障害のある方々が、積極的に社会参加できる環境を整え、誰もが社会に貢献できる共生社会に向けて、当教育システム構築が重要視されています。今年度、文部科学省から当教育システム構築モデルスクール事業の指定を薦げ池中学校と後免野田・長岡小学校の3校が受け、特別支援教育の専門的指導者を配置し、個別の教育的ニーズのある児童・生徒に対して自

立と社会参加を見据えて指導ができるように準備をしています。さらに、

山田養護学校や関係医療機関などと連携を図り、障害のある子供とない子供が、できるだけ同じ場でともに学び、充実した時間を過ごしつつ、生きる力をつけられるような体制を整備し、広めていきたいと考えています。

### 幼児期の運動能力

田中 徹

**問** 今年度、文部科学省の公募事業「幼児期の運動促進に関する普及啓発事業」を県内では唯一、本市教育委員会が受託した。この事業を通して、保幼のみならず小中との連携を図り、系統だてた継続的な取り組みが実践されることを期待する。事業概要と展望を聞く。

**答** 南国市教育委員会では本年度、幼児期の運動促進に関する普及啓発事業を長岡東部保育園で実施します。6月末に大学

教授等の外部有識者や保護者の代表者等から成る南国市幼児期運動指針実践調査研究委員会を設置し、指導、助言をいただきながら、園児の生活習慣や休日の運動量調査、親子運動教室、保護者対象講演会等を実施します。

これらの検証結果をもとに、独自性のある幼児期運動方針を作成し、また今回の教育民生常任委員会の行政視察で学んだことを踏まえ、検討を進めたいと考えています。

### ゆるキャラについて

岩松永治

**問** 近年、全国ではご当地のゆるキャラが流行している。南国市においても今後子どもから大人まで全ての人に愛され癒されるゆるキャラ等の、市独自のマスコットキャラクターを作る予定がないかを聞く。

**答** ゆるキャラの経済効果については、熊本県のかまモンは500億円以上と言われており、知名

度アップにも大きく貢献しています。本市にもしようがちゃん、センベちゃん、ごめんえきお君、ごめんまちこさん、若武者もとちか君、こめおくん、まいちゃんなどがあり、ゆるキャラをつくり活動していくことは、行政への関心や一体感が高まり、特産品を効果的にPRできると考えています。しかし、つくること自体が目的ではなく、どのようにPR、活動していくか、活動の予算など、人員を含めた体制、戦略も必要であり、今のところ、既存のキャラクターを生かしたPRをしたいと考えています。

### 「謝罪の聖地」認定

山中良成

**問** 吾岡山を全国に先駆け「謝罪の聖地」として、本市に認定して頂き、新しい観光地を作る事で、県内外からの観光客を呼ぶ事ができると思う。この件に関して本市の意見および本市で有意義に時

間を過ごすための観光計画を聞く。



吾岡山 ごめんな祭

**答** 謝罪の聖地ごめんを切り口に行われた「第1回ごめんな祭(さい)」は多くのマスコミに取り上げていただき、南国市を発信する非常に意義のある第一歩であり、聖地の認定も行いたいと思います。また、長宗我部フェスと長浜の長宗我部まつりの連携による宿泊ツアー客の誘致や土佐の食1グランプリ、長宗我部ラリーなどと共に、単なるイベントで終わらせず、少しでも回遊してお金を落としてもらい、地域活性化と観光産業として成り立つ仕組み作りや、市外へ発信できる新商品開発、既存商品の磨き上げなど、特産品開発補助金の活用や実践型雇用創

### 観光姿勢・観光大使

山中良成

**問** 本市に観光に来ていただき、お金を消費し、それによる観光産業を発展、雇用の創出が重要であり、最終的には本市に住みたいと思わせる仕組みづくりが大切である。そのためにも観光大使も重要である。本市の観光への取り組み姿勢および観光大使について問う。

**答** 今回実践型雇用創造事業の採択を受け、雇用を生むために第2創業を増やしていきたいと考えています。例えば、農家の方が商品を加工・販売し、別のことをやっている企業の方が特産品を作っていく。いろんな第2創業を増やすことで、雇用が生まれてくると考えています。観光大使についても本市には複数の著名人がおり、効果的な方法を研究して検討していきたいと考えています。

執行部に問う

一般質問

14議員が執行部の所信をただす

貝類による水稲被害

田中 徹

問 稲を食害するスキミリンゴガイについて、本市の今後の対応を聞く。また、国においては(仮)侵略的外来種リストを作成し、今年度中にも(仮)外来種被害防止行動計画を策定・公表しようとしている。このような状況も含め、外来種や外来生物に対しての認識を問う。

答 被害防止対応策としては、薬剤、農薬、石灰窒素等の使用等が挙げられますが、県、市、JA

で組織する営農改善会普通作物部会では、4月の苗がやわらかく若い時期にできるだけ浅水にして、貝の移動を抑えることにより食害を軽減させることが最大の防衛策としてJA広報紙、水稲栽培講習会等を通して周知、啓発を考えています。また、外来生物が日本の生態系に悪影響を及ぼしていることは間違いなく、駆除を含め対応策の必要性は認識しています。外来種被害防止行動計画策定会議は今年度中をめどに、外来種被害防止行動計画を策定し、公表するとしており、今後、国の動向を十分注視し、JAなどとともに的確に対処していく決意です。

農業所得倍増策

土居篤男

問 安倍首相は今後10年間で農業所得を2倍にするとした。一方TPPに参加し関税が零になれば農業で3億円減る(別の試算では3億5千万円)

答 農業者、一次産業へ付く人が少ない中、やはり作りやすい農業基盤整備をやっていくということが急務であります。あるいは、地域の農業を守るという意味で、農業生産法人を作っていくこと守るしかないだろうかと考えています。国の農業政策の柱は農地の集約化であり、狭い耕地面積の地域にはそぐいません。長い期間培われてきた栽培技術の蓄積や、木質バイオマス燃料の農産物生産資材の低廉化や電解水を使った栽培技術による作物増収策等、事業展開に地域特性を活かした手法を取り入れ、活路を見出せると考えています。

市営住宅入居資格

浜田和子

問 過去に事情があつて市税を滞納したが、現在一年以上分納を抜かりなく行い、現年度は当然未納はない。その様な方に市営住宅への入居を可能にすることは、過年度市税の徴収も進む。未納徴収に対し担保を確保し道を開くべきだ。安心して暮らせる環境を求む。

答 南国市営住宅設置及び管理条例では、入居者の資格について、公租房課、料金等及び公営住宅使用料等に滞納のないことと定められています。納税者に対する公平性の確保と滞納防止のため、滞納者の入居資格の緩和は難しいと考えています。しかし、市営住宅入居による家賃の差額を納税するということとの比較も思い、検討し直したいと思います。

ふるさとの原風景

高木正平

問 「エンタイ史跡公園」が完成し、近代遺産を保存、活用する思いが結実した。この活用など、地元との連携体制をどう考えているのか。また、

初夏の伝統行事、子どもたちの「エンコウ祭」は、少子化等で参加者は減少している。対策等の動向を問う。



前浜 5号掩体公園

答 このたび完成しました5号掩体公園については、貴重な戦争遺跡として将来にわたり保存し、地元とともに平和教材としての活用を図っていきたいと考えています。エンコウ祭を継続していくという部分では、周辺の子供たちも参加できるようなことを、少子化対策、社会増については、移住促進策として現在中山間地域の空き家調査に入っています。そうしたことで移住を促進させて人口

の社会増につなげていきたいと考えています。

元親飛翔の像建立

西川 潔

問 長宗我部氏の居城跡に建つ高知県歴史民俗資料館、そして整備された歴史公園岡豊城跡。そこに「元親飛翔之像」を建てようと活動が始まっている。シンボル像建立は、南国市の歴史、文化、観光などに大きく役立つ。市としての支援はどのよう

答 長宗我部元親像の岡豊山への建立につきましては大賛成で、任期中に建立できるように支援をしてまいりたいと考えています。具体的に、資金の支援につきましては時期を見計らって検討していきたいと思っていますが、当面は事務局や、市外へも波及するようなネットワークを広げていくといったお手伝いも考えられるのではないかと考えています。

### 自治体広報の展開

前田学浩

**問** 財政健全化に見通しがたった基礎自治体は、「情報」「法律、つまり条例の制定」、そして「広報」、この3つで自治体の力量が計られていくと考える。市は4月に情報政策課を設置、6月にFB<sup>※1</sup>ページを運用開始。今後のSNS<sup>※2</sup>での広報展開を伺う。

※フェイスブック

※社会的ネットワークをインターネット上で構築するサービス

**答** 全国的にSNSを導入する自治体が増える中、南国市でも情報の発信とニーズの把握など、本市の情報発信をより積極的に推進し、市に対する御意見を気軽に寄せていただく場として、また災害時の有効な情報収集、発信ツールとして運用を行っています。FBの機能としては、リアルタイムに各記事に関心を寄せた方が何人いるのか、年

齢、性別、市町村別等の統計情報を取得することができ、今後、多面的にさまざまな情報を数多く発信し、何に魅力を感じ、関心を持っていただけるのかをリサーチし、その情報を分析することで、効果的な情報発信を担当課とともに行うことにつながっていきます。

### SNSでネット販売

前田学浩

**問** 南国市は、日照時間が日本一であり、農産物だけでなく、農産加工品で非常に魅力ある商品が近年、数多く誕生している。FBページを立ち上げたので、これまで出ていなかったネット販売をハードルの低いFB(ファンバイ)良品にて早期の取り組みを求めます。

※自治体運営型通信販売サービス

**答** 現在FB良品を利用している10自治体は、それぞれの地場産品、加工品等をそれぞれのキャッチコピーのもとで売り出

しています。南国市においても生産者の顔の見える形で活用でき、地域の元気につながるような利用について、商工観光課、企画課の地域活性化対策、農林水産課の地産地消の関係などの取り組みにあわせて、FB良品への参加に向けて検討していきたいと考えています。

### 市民サービス向上策

今西忠良

**問** 南国市行政改革大綱に基づき行政改革の実施計画が策定され、市民サービスの向上に向けて様々な取り組みが進んでいる。職員間での業務内容や知識の共有化、またスキルアップを図ると共に意識改革にも取り組んでいる。その進捗状況と今後の課題を伺う。

**答** 市民サービスの向上は、行政改革大綱の中で、一番最初に掲げており、特に市民と直結した重点項目として、各課とも昼休みの市民対応については当番制で行っています。

今後の課題は窓口業務のワンストップ化であり、このことは、課内業務に限らず、他の部署の業務内容も理解する必要がある。専門化する業務の中で、難しい面もありますが、意識的に職員が他の課の仕事も情報を把握していくような意識の醸成が必要と考えます。

### 女性蔑視の拝米主義

浜田 勉

**問** 弱者には牙をむき強者には土下座する。橋下市長の「慰安婦」必要論に国連の人権規約委員会が、政府に橋下批判と賠償を勧告した。地方議会からは、問責や非難決議が続々と、一方公明党は維新と組んで大阪市で否決した。憲法の人権と品格を高める努力しよう。所見を伺う。

**答** いわゆる従軍慰安婦として数多くの苦痛を経験された、心身に癒やしがない傷を負われた全ての方々に対し、心からおわびと反省の気持ちを申し上げる、これが政府の

に効果があるという認識を持つているところですが、現在は地震から人命を守る、住宅の耐震化に重点を置いています。今後、南海地震対策関係等の事業に一定のめどが立てば、制度創設について再度検討したいと考えています。

### 防犯カメラ設置助成

土居恒夫

**問** 安心安全なまちづくりに欠かせない防犯カメラの設置に対し助成はできないか。防犯カメラは犯罪抑止力はもとより犯人逮捕に威力を発揮する。反面、プライバシーの保護で住民と一定のルールづくりも不可欠。今後設置に向けての条例づくりが必要でないか伺う。

**答** 防犯カメラの設置は公共空間における犯罪を予防し、被害を未然に防ぐとともに、迅速・的確な対応や犯罪解決に役立つものです。県とも連携の上、防犯上特に必要と認められる場所の検討等を行い、取り組みたいと考えています。また、条例の制定についても検討したいと思っています。

## 常任委員会行政視察レポート

### 教育民生常任委員会 (5/13～15)

#### 長野県松本市・山梨県南アルプス市

松本市は、「健康寿命延伸都市・松本」を目指し、産・官・学の連携、市民ぐるみの活動が評価され、厚労省から大臣表彰を受章しています。子どもの生活習慣改善事業や自殺予防、歩こう運動、地区福祉ひろば(地域福祉拠点)整備・運営等々。こうした多岐にわたる「心・体・暮らしの健康づくり」を市長をトップに各部横断で取り組む姿勢を学びました。

南アルプス市では幼児期の運動能力向上の取り組みを実践されている、市立百田保育所にお伺いして所長より説明を受けました。子どものこころの危機を感じ、山梨大学教授のアドバイスを受け事業開始。今では子どもがみずからすすんで遊ぶ・工夫する力がついている様子が、園庭の元気な子どもから見えてきました。



### 産業建設常任委員会 (5/15～17)

#### 佐賀県唐津市・小城市・おおむら夢ファームシュシュ

唐津市では、JA唐津うまかもん市場事業及び、建設工事概要と事業経過、平成22年度からの事業実績の説明を受け、会員650名・年度売上13億円の市場を視察しました。

小城市では、住宅リフォーム助成制度の概要、事業開始までの行程、実績の説明を受けました。平成23、24年度の助成額約2億円に対し、約13億6千万円、793件の工事発注です。

おおむら夢ファームシュシュ(長崎県大村市)では、事業概要の説明を受け、直販店等を視察しました。観光農園として体験教室、農業塾、冠婚葬祭まで行い、専業農家8戸の運営ですが、ここを事務局として他農家とも連携し、地元産品をフル活用して年間49万人と、市の人口の5倍強の来園者を迎えています。



### 総務常任委員会 (5/27～29)

#### 静岡県袋井市・神奈川県厚木市

袋井市では、東日本大震災の教訓を活かすべく、津波被害軽減対策アクションプランの策定や津波一時避難場所の確保対策など、さまざまな津波対策を進めています。特に、江戸時代には多数の命が救われた命山が既に整備されていたことから、今後予想される津波に備える「平成の命山」の建設に着手しており、その視察を行いました。

厚木市では、「市民の立場や経営的な感覚など、新たな視点で市の実施している事務事業評価を行い、より一層の効果的・効率的な行政運営と市民サービスの向上を図ること。職員の意識改革を積極的に推進すること。」を目的とした外部評価制度について、その内容や今後の課題を研修しました。

## 議決結果一覧(4月臨時会、5月臨時会、6月定例会)

### ■4月臨時会(4/26)

#### ◆議案

1号・税条例の一部を改正する条例……全会一致で可決 2号・国民健康保険税条例の一部を改正する条例……全会一致で可決

#### ◆報告

1号・平成24年度一般会計補正予算の専決処分……承認

### ■5月臨時会(5/30)

#### ◆議案

1号・平成25年度一般会計補正予算……賛成多数で可決

### ■6月定例会(6/14~26)

#### ◆議案

1号・平成25年度一般会計補正予算……全会一致で可決 2号・一般職の職員の給与の臨時特例に関する条例……賛成多数で可決

3号・企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部を改正する条例……賛成多数で可決

4号・市長等に対する給与並びに旅費に関する条例及び教育委員会教育長の給与、勤務時間その他の勤務条件に関する条例の一部を改正する条例……賛成多数で可決

5号・水道給水条例の一部を改正する条例……賛成多数で可決

6号・簡易給水施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例……全会一致で可決

7号・自転車駐車場の設置及び管理並びに自転車の放置の防止に関する条例……全会一致で可決

8号・スクールバスの住民利用に関する条例……全会一致で可決 9号・市道の廃止について……全会一致で可決

10号・市道の認定について……全会一致で可決 11号・消防ポンプ自動車購入契約の締結について……全会一致で可決

12号・損害賠償の額を定めることについて……全会一致で可決 13号・人権擁護委員の推薦について……全会一致で同意

#### ◆報告

1号・平成24年度一般会計繰越明許費繰越計算書の報告について……報告

2号・平成24年度下水道事業特別会計繰越明許費繰越計算書の報告について……報告

#### ◆議員提出議案

1号・西島園芸団地調査特別委員会設置に関する決議(今西忠良議員ほか9名)……全会一致で可決

2号・地方財政の充実・強化を求める意見書(中山研心議員ほか19名)……全会一致で可決

3号・ダンス規制法の改正を速やかに求める意見書(浜田勉議員ほか19名)……全会一致で可決

4号・日本政府に核兵器全面禁止のための決断と行動を求める意見書(今西忠良議員ほか19名)……全会一致で可決

5号・TPP(環太平洋戦略的経済連携協定)交渉参加に反対する意見書(土居篤男議員ほか17名)……賛成多数で可決

6号・憲法9条改正を狙う96条改正に反対する意見書(福田佐和子議員ほか6名)……賛成少数で否決

7号・伊方原発再稼働に反対する意見書(村田敦子議員ほか5名)……賛成少数で否決

8号・来年4月からの消費税率引き上げを中止することを求める意見書(村田敦子議員ほか4名)……賛成少数で否決

## 暑中お見舞い 申し上げます

市民の皆様の御健勝を  
お祈りいたします。

平成25年盛夏  
南国市議会議員一同



※議員の挨拶状(年賀状等)は公職選挙法で禁止されていますので、紙上をもってあいさつにかえさせていただきます。

## ◆永年勤続議員表彰◆

四国市議会議長会・全国市議会議長会定期総会において、本市から次の議員が表彰され、6月議会で伝達式が行われました。

### ★四国市議会議長会

#### 《一般表彰》

○正・副議長3年以上  
野村新作

### ★全国市議会議長会

#### 《特別表彰》

○議員25年以上  
福田佐和子、西岡照夫、今西忠良

#### 《感謝状》

○監事・産業経済委員 野村新作



## 会議録は閲覧できます

6月定例会市議会の会議録は、9月上旬以降、市ホームページ(<http://www.city.nankoku.lg.jp>)、議会事務局(市役所5階)のほか、市立図書館で閲覧できます。次回の定例会は9月6日開会予定です。傍聴はどなたでもできます。

4 月	8日・市政連絡会	議 会 日 誌
	10日・高知縣市議会議長会定期総会 (高知市)	
	16日・市議会だより編集委員会	
	17日・南海地震対策調査特別委員会勉強会	
	25日・四国市議会議長会定期総会 (高松市)	
	26日・第368回市議会臨時会	
5 月	7日・市政連絡会	(4月)6月の議会の動き
	13~15日・教育民生常任委員会行政視察 (長野県松本市/山梨県南ア ルプス市)	
	15~17日・産業建設常任委員会行政視察 (佐賀県唐津市/小城市ほか)	
	21日・全国市議会議長会理事会(東京)	
	22日・全国市議会議長会定期総会(東京)	
	27~29日・総務常任委員会行政視察 (静岡県袋井市/神奈川県厚木市)	
	28日・教育民生常任委員会現地視察 (高知新聞社まほろばセンター/ 岡豊保育所)	
	29日・全国民間空港所在都市議会協議会 定期総会	
	30日・第369回市議会臨時会	
	31日・南海地震対策調査特別委員会現地 調査	
	6 月	
5日・行政視察受入(高知市/環境) ・産業建設常任委員会現地視察 (西島園芸団地)		
13日・議会運営委員会		
14~26日・第370回市議会定例会		
26日・西島園芸団地調査特別委員会設立 ・市議会だより編集委員会		



## なんこく再発見 13

### 国府川地蔵渡し

国府橋が明治30年に架けられるまでは、国分と南方との交通は地蔵渡しを徒渉(としょ)う・川などを歩いて渡ること)する一本でした。渡しの南は遍路道とつながっていて、北は国分寺・領石を結んでいましたが、お遍路さんの道しるべ的存在になっていたのがこのお地蔵さんでした。北方に見える森の木立は国分寺跡で、国の史跡に指定されており、林内には四国霊場29番札所、国分寺があります。その昔行われていた七夕行事を、平成24年より国府の公民館事業として復活させ、部落や保育園、小学校などが参加してこの堤防沿いに300mにわたり約3千枚の七夕短冊や竹・絵馬灯籠の飾り付けを行っています。



※「変わる南国市」と「なんこく再発見」は毎回どちらかの掲載といたします。

### 編集後記

銀座で高級ブランドが売れている。バブル期を思い出させるそんな報道に接する度に、誰かが不景気は真っ先にやってきて、好景気の実実は最後までやってこない、と自嘲気味につぶやく。都市と地方、その抱えている問題や特徴は別にして、住んでいる場所によって大きな格差が生じてはならない。まさしくその事が政治の役割だ。

今議会でも市民生活の向上を願うそれぞれの立場で論戦が繰り広げられた。市民生活を守るため南国市が「今すぐ」取り掛からなければならぬ課題は山積している。議会での論議がその一助となることを願う。

(中山)

#### ◎市議会だより編集委員会

委員長	中山 研心
副委員長	小笠原 治幸
委員	田中 恒夫
〃	土居 恒夫
〃	西原 勝江
〃	福田 佐和子

◆『市議会だより』についてのご意見・ご要望がありましたらお寄せください。